

国民年金

生命保険を
考えるための

厚生年金

日時：2004年5月20日(木) 14時30分～16時45分

場所：ANJOインターナショナル東京本部 第14教室

千代田区神田須田町1-9-1 ANJOビル

Tel: 03-5298-7575 (会場のご案内は別紙)

<会費> 5,000円(税込)

<受付> 14:10～

<開会のご挨拶> 14:30

<セミナー> 14:35～16:45 (途中10分休憩)

- 公的年金は日本人全体の(老後の)生活保障の大きな部分を占めています。
- 原則全員が加入する公的年金の保障を理解した上で、その上乘せとして生命保険や個人年金・企業年金を考える必要があります。
- 公的年金の財政破綻・不公平などの問題は本当なのか。制度の仕組みをしっかりと理解した上で考えてみましょう。
- 一度制度の仕組みをきちんと理解してしまえば、様々な説明・議論が簡単にわかるようになります。

1. 公的年金の全体像
2. 基礎年金とは何か
3. 1号・2号・3号被保険者
4. 公的年金の財政 - 収支均衡の原則
5. 公平と不公平
6. 質疑応答

講師】坂本 嘉輝 (アカラックス株式会社代表) (生命保険アクチュアリー・元保険計理人)

- 昭和25年生まれ
- 日本生命保険会社(9年)、外資系生命保険会社(14年)を経て、2001年独立してアカラックス㈱を設立。
- 23年間の生命保険会社における保険数理を中心とする幅広い経験をもとにコンサルティングを行なっている。
- 2002年には生・損保募集代理店アカラックス㈱を設立し、保険募集の現場の情報も独自に収集している。

著書：「アクチュアリーが書いた生命保険入門」
 寄稿：保険業界誌 <保険情報・保険毎日新聞・inswatch・インシュアランス等>
 月刊「現代」、日本経済新聞・ビジネスデータ・エスカルゴムック・
 ファイナンシャルアドバイザー・経営者会報
 取材協力：日本経済新聞・読売新聞・東京新聞・フジテレビ・
 週刊朝日・週刊ダイヤモンド・週刊ポスト・週刊現代・ZAI・
 日経マネー・日刊ゲンダイなど

インターネットでの参加申込は http://www.acalax.jp/hp/formmail_seminar/contact.html からできます。

お申込後メールまたはファックスで、参加申込受領のお知らせと会場のご案内をお送り致します。

ご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せください。アカラックス㈱ 担当：下川・高橋 Tel: 03-5209-1251

第4回セミナー参加申込書 (Fax用)

Fax 番号 03-5209-1259

会社名			
住所			
電話番号		Fax 番号	
参加者	(役職)	(役職)	
	(氏名)	(氏名)	
ご参加の方は	FP 生損保代理店 保険会社勤務 報道関係 ()		
	その他 ()		
今回のご参加は	初めて ()回目	ご紹介は	様から
割引制度の希望	年間パスポート 割安回数券	年間セット割引	半年セット割引